

# 第四回 岐阜構造生物学・医学・論理的創薬研究会シンポジウム

日時: 2015年3月5日(木) 14:00-18:15

場所: 岐阜薬科大 8F演習室

<http://www1.gifu-u.ac.jp/~kamatari/gnmr/>

第1部 - 座長: 上野義仁 (岐阜大学・応用生物科学部) (14:00-14:45)

- ・ 鎌足雄司 (岐阜大学・生命科学総合研究支援センター) - 構造生物学・医学・論理的創薬拠点の維持と発展のために
- ・ 武藤吉徳 (岐阜大学・連合創薬医療情報研究科) - 遺伝子の分子進化から見たタンパク質の機能分化 - アミノ酸レベルの自然選択 -
- ・ 丸尾幸嗣 (岐阜大学・附属比較がんセンター) - 獣医学と医学の連携によるがん創薬トピックス -

招待講演1 - 座長: 鎌足雄司 (岐阜大学・生命科学総合研究支援センター) (14:45-15:15)

- ・ 宮ノ入洋平 (名古屋大・構造生物学研究センター) - 高度な安定同位体標識技術を利用した高分子量蛋白質の立体構造解析法の開発

第2部 - 座長: 加藤善一郎 (岐阜大学・連合創薬医療情報研究科) (15:30-16:15)

- ・ 塚本桂 (岐阜薬科大学・グローバル・レギュラトリー・サイエンス講座) - アルツハイマー病に対する新薬開発 - FDAならびにPMDAによるイニシアティブの影響 -
- ・ 遠藤智史 (岐阜薬科大学・生化学) - アンドロゲン合成酵素を標的とした去勢抵抗性前立腺癌治療薬の創製研究
- ・ 大西秀典 (岐阜大学・医学系研究科) - IL-18リガンド 受容体複合体タンパク立体構造情報を基盤とした抗IL-18薬の設計

招待講演2 - 座長: 海老原章郎 (岐阜大学・応用生物科学部) (16:15-16:45)

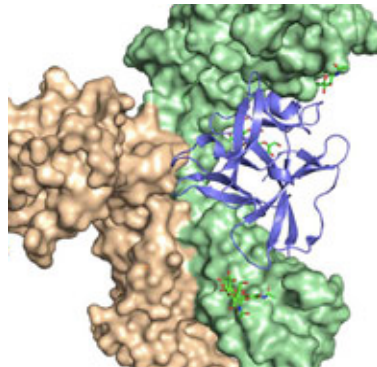
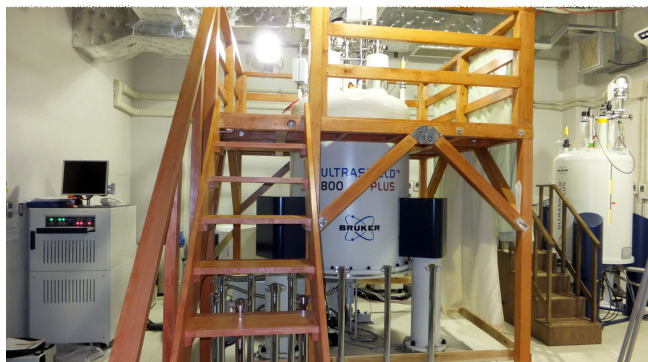
- ・ 門野正次郎 (中外製薬株式会社・探索研究部) - 次世代抗体医薬創製におけるタンパク質構造科学の活用

第3部 - 座長: 横川隆志 (岐阜大学・工学部) (17:00-17:45)

- ・ 池田将 (岐阜大学・工学部) - 生体内の異常を感知し薬剤を放出するヒドロゲルの開発
- ・ 犬塚俊康 (岐阜大学・生命科学総合研究支援センター) - 渦鞭毛藻由来新規超炭素鎖化合物の探索
- ・ 本田諒・桑田一夫 (岐阜大学・連合創薬医療情報研究科) - プリオン蛋白質のミスフォールディング過程におけるモルテングロビュール状態

招待講演3 - 座長: 安藤弘宗 (岐阜大学・応用生物科学部) (17:45-18:15)

- ・ 加藤晃一 (岡崎統合バイオサイエンスセンター) - 複合糖質の構造生物学と創薬



主催: 岐阜構造生物学・医学・論理的創薬研究会  
連絡先: 鎌足雄司 (岐阜大学・生命科学総合研究支援センター)  
Tel: 058-230-6151, E-mail: [kamatari@gifu-u.ac.jp](mailto:kamatari@gifu-u.ac.jp)  
参加費・事前登録: 不要